

厚生労働省科学研究発表会全国講演

脳・心血管病予防施策 ～新たな動向～

開催日時

平成28年3月5日 土 16:00~

開催場所

帝京平成大学 池袋キャンパス412教室

座長

東京内科医会 会長 菅原正弘

演者・題目

脳・心血管病予防に関する包括的リスク管理チャートについて

帝京大学臨床研究センター センター長 寺本民生

non HDL-C, LDL-Cの脳・心血管病発症予測能について

慶應義塾大学医学部 衛生学公衆衛生学 教授 岡村智教

参加無料

お問い合わせ

✉ koenkai@med.teikyo-u.ac.jp

FAX:03-3964-8965



■主催団体:厚生労働科学研究費補助金 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業 non-HDL 等血中脂質評価指針及び脂質標準化システムの構築と基盤整備に関する研究 研究班長:寺本民生

■後援団体名:東京内科医会、脳心血管病協議会、東京都医師会(予定)、日本医師会(予定)、日本医学会(予定)

◆帝京平成大学池袋キャンパス 〒170-8445 東京都豊島区東池袋 2-51-4

○アクセス:JR「池袋駅」東口から徒歩12分、東京メトロ有楽町線「東池袋駅」から徒歩10分
都電荒川線「向原」から徒歩10分

—— 開催主旨 ——

ご承知の通り平成20年度から特定健診が開始され、全国的に健診活動がすすめられているところです。平成25年3月には第一期が終了しました。その成果発表を見ますと、保健指導により体重の減少とともにメタボリックシンドロームの各項目の改善が認められたとのことで、第二期が進行しているところです。

一方で、これまでの健診項目のままでその後も進むべきかという議論が平行しており、平成28年からは平成30年度の第三期に向けて、健診項目の見直しを開始される予定です。

このような動きの中で、特定健診が目標としている脳・心血管病予防を科学的見地から研究している13学会が集まり、それぞれのガイドラインを包括的にまとめた「脳・心血管病予防に関する包括的リスク管理チャート」を発表し、平成25年4月には日本内科学会雑誌、5月には日本医師会雑誌に掲載されています。しかしながら、必ずしも多くの先生方の認識するところまで至っておりません。

本講演会は、このリスク管理チャートの普及啓発とともに、リスク管理チャートにも取り上げられているnon HDL-Cの意義についてもご理解いただき、次期の特定健診に盛り込むべき検査項目について多くの先生方のご意見を伺いたいと思っております。

ぜひとも、本講演会の趣旨をご理解いただき、多数の先生方のご参加をいただきたくよろしく願いいたします。

●厚生労働省科学研究費班会議

「non HDL等血中脂質評価指針及び脂質標準化システムの構築と基盤整備に関する研究」

班長 寺本民生